

2021年度事業報告書

2021年度収支決算書

自 2021年4月 1日

至 2022年3月31日

特定非営利活動法人 ロボカップ日本委員会

I. 2021年度事業報告書

2021年度については、本法人の事業目的を達成するために、下記の事業を実施した。また、ロボカップ活動の普及を図るため、WEBサイトの運営等により広報活動を強化するとともに、今後のジャパンオープン開催地候補を求めるべく積極的な行動をとった。

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 一般会計事業

① キャンプ等の開催

下記の通り、各リーグにおいてキャンプ・研究会などを行った。

- ・サッカーシミュレーション、レスキューシミュレーションリーグでは、2021年12月4日～5日にオンライン(<https://rcsimjp.ovice.in/>)で、秋キャンプを合同で実施(人工知能学会「社会におけるAI第42回研究会」を併催)した。40名が参加した。
- ・ロジスティクスリーグでは、2021年8月19日～20日に全国工業高校長協会夏期講習会の一つとして、オンラインにてプログラミング講習会を行った。10名(受講者8名, 運営2名)が参加した。
- ・レスキュー実機では、2021年7月17日にオンラインにてキャンプ(世界大会参加報告およびディスカッション)を行った。6チーム25名が参加した。
- ・人工知能学会 AI チャレンジ研究会と共催で第59回人工知能学会 AI チャレンジ研究会(第11回インテリジェントホームロボティクス研究会と連続開催)を2022年3月14日(月)にオンラインで開催した。4件の発表があり15名が参加した。

② ヒューマノイド・チャレンジ及び家庭向けサービスロボットの調査研究

- ・ヒューマノイド型ロボットの設計、制御等に関する技術動向について調査研究を行った。
- ・家庭向けのサービスロボットの課題設定と開発に関する技術動向について調査研究を行った。

③ WEBサイトの運営

- ・本法人の活動を紹介するホームページを運営し、ロボカップ活動の普及啓発を図った。

④ 星新一賞への協力

- ・ロボカップ日本委員会として、星新一賞への協力をを行い(主催:日本経済新聞社)、ロボカップ活動の普及に努めた。

⑤ World Robot Summit (ロボット国際競技大会を改め) への協力

- ・ロボカップ日本委員会としてWorld Robot Summitに協力した。
- ・World Robot Summit に対して、サービス分野競技の企画・運営技術をサポートした。

⑥ その他

- ・ロボカップ研究賞の選定を進めている。

(2) 競技会特別会計事業

① ジャパンオープン2021の開催

2021年のジャパンオープンを下記日程で分散開催した。

ロジスティクス：2022年03月11日(金)～13日(日) 龍谷大学瀬田学舎（滋賀県大津市）

サッカーシミュレーション：2022年03月15日(火)～17日(木) オンライン

レスキューシミュレーション：2022年03月15日(火)～17日(木) オンライン

@ホーム DSPL：2022年03月09日(水)～12日(土) 東京ビッグサイト

@ホーム OPL：2022年03月22日(火)～23日(水) オンライン

@ホーム S-OPL：2022年03月14日(月) オンライン

@ホーム EDUCATION：2022年03月16日(水) オンライン

② RoboCup Asia-Pacific2021 あいち大会の件

RoboCup Asia-Pacific 大会を愛知県と共同主催で開催した。

会 期：2021年11月25日(木曜日)～29日(月曜日)

会 場：Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）

RoboCup Asia-Pacific 2021 あいち大会において RoboCup Asia-Pacific 2021Symposium をロボカップアジアパシフィック 2021 あいち開催委員会、人工知能学会 AI チャレンジ研究会と共催で2021年11月29日(月)に愛知県名古屋市内のメディアパークデザインホールにてオンライン配信とのハイブリッド形式で開催した。招待講演2件一般講演7件の発表があり、60名が参加した。

2. 収益事業

愛知県ロボット国際大会競技チーム強化支援事業に採択され、愛知県内のロボット競技会への参加チームに対して、専門家の指導支援や各種大会への出場をサポートを行った。

3. 庶務事項

(1) 2021年度第1回理事会

日 時：2021年5月29日(土) 13:00～14:30

場 所：Zoomにて開催

出席者：12名(委任状による出席者2名)

審議事項

- (1) 2020年度事業報告及び収支決算の承認
- (2) 2021年度事業計画及び収支予算の承認
- (3) 役員(理事、監事)の改選
- (4) 議事録署名人の選任
- (5) その他

(2) 2021年度通常総会

日 時：2021年5月29日(土) 15:00～16:00

場 所：Zoomにて開催

出席者：74名(委任状による出席者49名, 欠席者:28名)

審議事項

- (1) 2020 年度事業報告及び収支決算の承認
- (2) 2021 年度事業計画及び収支予算の承認
- (3) 役員（理事、監事）の改選
- (4) 議事録署名人の選任
- (5) その他

(3) 2021 年度末の会員数

正会員：89 名

4. その他

2021 年度ロボカップ世界大会は 2021 年 6 月 22 日から 28 日の日程で、各競技はオンラインで実施された。

決算報告書

(第 23 期)

自 2021 年 4 月 1 日
至 2022 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人 ロボカップ日本委員会

令和3年度 貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会
単位：円

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	15,126,973		
流動資産合計		15,126,973	
2. 固定資産			
器具備品	2		
固定資産合計		2	
資産合計			15,126,975
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
未払法人税等	70,000		
前受金	104,000		
流動負債合計		174,000	
負債合計			174,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		15,063,427	
当期正味財産増減額		▲110,452	
正味財産合計			14,952,975
負債及び正味財産合計			15,126,975

令和3年度 財産目録

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会
単位：円

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手許現金	2,075	
りそな銀行普通預金	5,124,732	
きらぼし銀行普通預金	10,000,166	
流動資産合計		15,126,973
2. 固定資産		
器具備品		
家具等保管用コンテナ2台	2	
固定資産合計		2
資産合計		15,126,975
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払法人税等		
当期確定法人税等	70,000	
前受金		
年会費	104,000	
流動負債合計		174,000
負債合計		174,000
正味財産		14,952,975

上記、手許現金を確かに確認しました
令和4年4月1日
岡田浩之

財務諸表の注記

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。